

演習 I

担当者 和田 伸介

開講時期 通年 単 位 4

●講義の概要

変化する企業環境に対して、企業がどのように対応すべきかに関して活発な議論がなされています。まずは、管理会計に関する理論を検討し、基本的な考え方、計算方法を理解します。特に、企業グループのマネジメントについて、企業グループ全体の価値向上やグループ全体の最適化等を中心に考察します。

シェアードサービスの普及、組織再編や海外進出との関係において、企業グループの管理会計のあり方を検討します。授業出席者による分担発表、相互に議論し、授業を進めます。定評のある英語の基本的な文献も用いる予定です。

●講義の到達目標

シェアードサービスと管理会計の関係を理解している。国際比較の視点から、企業グループの管理会計の発展を説明することができる。

持株会社、連結財務諸表の考え方を説明できる。

●講義計画

テキスト、論文・資料を素材としてとりあげ、発表と議論を行いながら、授業を進めていきます。発表に際し、役割を分担します。なお、発表と議論に平行して、研究方法、スキルについて討議し、各自、一つのテーマを設定し、段階的に修士論文を作成する予定です。

●成績評価基準と方法

授業への参加、研究発表、レポートについて総合的に評価します。

授業での発表：20点（管理会計の基本的課題を理解している）

研究発表：40点（研究の方法を理解している）

レポート：40点

●テキスト又は参考文献

園田智昭『企業グループの管理会計』中央経済社。

●受講上の留意点

会計に関する専門雑誌・資料を調べ、最新の研究動向をチェックしてください。